

すまいの部会報告(平成25年8月～9月)

第1回開催 平成25年8月23日(金)

1. 部会の目的の確認

住まいに関する課題は幅が広すぎるということで、目的を絞るために研究会で取り組んできた。その結果方向性は絞れてきたが、「部会」としての目的をしっかりと定めないとぶれてしまう可能性があるため確認をした。

- 【目的】
- 1) 「障がい者の地域での暮らし」について、制度の枠にとらわれず地域社会全体で協力して支援できる体制づくりを目指す。
 - 2) 当事者、家族、支援者等へ情報発信・啓発活動を行う。
 - 3) 第3の住み方(暮らし方)の模索

2. 部会員、協力者について

部会構成員 向(中部大学)

尾崎(春日苑障がい者生活支援センター)

川口(障がい者生活支援センターかすがい)

宮原(障がい者生活支援センターJHNまある)

望月(障がい者生活支援センターしゃきょう)

戸田(肢体不自由児・者父母の会)

河野(手をつなぐ育成会)

事務局(障がい福祉課)

*すまいの部会の体制は2グループに分けて進めていく。

【DVD制作啓発グループ】向、尾崎、川口、宮原

【地域生活体験企画グループ】河野、戸田、望月、向

*各グループで必要に応じて協力者を求めていくこととし、上記構成員を部会のコアメンバーとする。

3. 部会の開催頻度・開催形態について

2か月に1回、偶数月にコアメンバーで開催する。

4. 課題

- 1) 予算の確保(生DVDの費用、撮影交通費、宿泊・生活体験場所利用料金)
- 2) ボランティアの育成
- 3) 作成されたDVDの活用

5. その他

第1回部会では、啓発DVD「一人暮らし編」の試写・修正箇所等の最終確認をした。このDVDは8月25日開催の当事者団体連絡会主催対談会で上映された。

第1回地域生活体験企画グループ会議 平成25年9月6日(金)

1 体験グループの目標

- 1) 「同世代のサポーター」を育成する(増やしていく)ことを目指す。
- 2) 今年度中は日中の活動(屋内活動・外出)を行い、来年度に合宿のような形での宿泊体験を実施できるよう準備していく。

2 具体的な活動方針

- 1) サポーターは中部大学学生(向ゼミの学生など)を対象に募集する。
- 2) 障がい者本人については、初年度は当事者団体の会員を対象に募集する。
- 3) 活動日時は、今年度9~12月は第4日曜日の、2~3月は第2日曜日の10時~15時を基本とし、月1回の頻度で実施する。
- 4) 活動内容は、参加者とサポーターの信頼関係を育み、参加者にとって楽しい体験となるようなものを企画していく。

3 その他

- 1) サポーターの傷害・賠償責任保険加入について
春日井市社会福祉協議会にボランティア登録をし、自己負担年間100円で、ボランティア保険に加入する。
- 2) 活動場所の利用料金を賄うための予算確保が課題
アドハウス利用は育成会の利用規則によるので会の規定の利用料金が発生する。

第1回 日中活動「素麺パーティー」 平成25年9月22日(日)於アドハウス

学生サポーター3名参加(自己負担:材料費¥300 + ボランティア保険¥100)

次回以降の計画:10月 ハロウィンパーティー:アドハウス

11月 外出:都市緑化植物園(雨天時:ボーリング)

12月 クリスマスパティー:アドハウス

2月 未定

3月 梅まつり:スローライフ

第1回DVD制作啓発グループ会議 平成25年9月19日(木)

1 DVDの取り扱いについて検討

- 1) 貸出用のDVDは障がい福祉課、各障がい者生活支援センター、向研究室が保管。
- 2) 無断複製を禁止とする。複製を希望する場合は障がい福祉課に申し込む。
 - ・複製する際は空のDVDを持参してもらうか、DVDを借りて自分で複製してもらう。
 - ・貸出や複製のときは、申し込み用紙への記入をお願いする。
申し込み用紙の内容は貸出日時・代表者氏名・使用目的・使用日時・場所・対象者とする。
- 3) 著作権は中部大学にあるが、上映や複製で費用は発生しない。
- 4) 最初に用意するDVDはテレビ観賞用10枚、スクリーン投影用10枚を予定。

2 CATVでの放送について

- 1) 平成25年10月の1ヶ月間、毎日、中部大学アワーの枠で啓発用DVDの短縮版を放送する。中部大学アワーの放送時間は、平日が8:30、12:30、17:30、土日が8:30、12:30からの各15分で、そのうち12分がDVDとなる。
- 2) CATVでの放送にあたって、出演者への説明を再度行う。短縮版の映像を見てもらい、問題が無ければ書面で承諾を得る。

3 今後について

- ・齋藤ゼミの3年生と協力し、障がい者の暮らしの現状についてDVDを作成していく。